

実験3 角度をもってはたらく2力

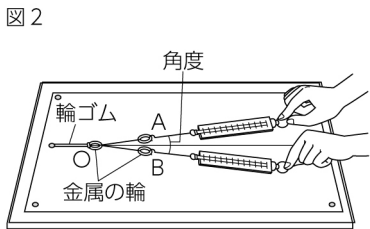
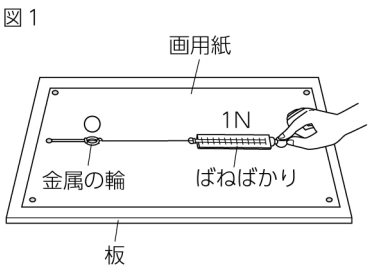
目的

準備

- 輪ゴム □金属の輪（3） □画用紙 □糸 □ばねばかり（2） □画びょう □木の板 □ものさし

方法

- ① 図1のように、ばねばかりで輪ゴムにつけた金属の輪を引いて、1 Nを示したところ（O点）に記録をする。
- ② 図2のように、2本のばねばかりで、角度をつけてO点まで輪ゴムを引く。
- ③ 2本のばねばかりの値と、それぞれのばねばかりが引いた金属の輪の中心（A点、B点）を記録する。
- ④ O点からA点（力*A*）、O点からB点（力*B*）の向きに力の矢印をかく。
- ⑤ ばねばかりが金属の輪を引く力（力*F*）と輪ゴムが金属の輪を引く力（力*O*）の矢印をかく。
- ⑥ ばねばかりの角度を変えて、同じ実験を行う。



それぞれのときの力*A*、*B*、*O*、*F*を矢印で表す。

考察

まとめ

結果 画用紙に記録した結果をまとめる。

角度〔°〕	A点での値〔N〕	B点での値〔N〕